

平和とよりよき生活のために

広島の

せいきょう

第21号 2007年8月31日
広島県生活協同組合連合会発行

〒730-0012
広島市中区上八丁堀8-23 林業ビル4F
TEL 082-502-3850
FAX 082-502-3860
URL:<http://kenren.jccu.coop/hiroshima/>

2007年度通常総会開催



主催者挨拶 富田 崑 会長理事

5月31日、鯉城会館にて、2007年度通常総会を開催しました。はじめに、主催者挨拶(富田会長理事)では、広島県生協連創立40周年を迎え、更なる生協運動の発展のため、協同組合原則に基づく運営を会員生協と一丸となってすすめていきたいとの決意と豊富が述べられました。続いて、来賓挨拶では、広島県県民生活部長 山本航三様より、生協法が改正され一層の地域社会への貢献を期待する旨のメッセージをいただき、JA広島中央会会長 村上光雄様からのご挨拶と、広島県労働者福祉協議会事務局次長 長峯隆文様、日本生協連合会中四国地連事務局長 照井雅史様のご紹介がありました。

第1号議案2006年度活動報告では、くらし・消費者委員会代表

の砂月理事から、税・社会保険料調べから消費税負担の逆進構造が昨年に増して顕著に見えてきたことについて、また、食の安全委員会代表の橋野理事からは、組合員を対象とした食生活アンケートの報告もありました。

議事は、全議案満場一致で可決されました。

最後に、広島県住宅生協が広島県生協連に加入予定であることが紹介され、県内生協の連帯のもと、行政や諸団体と連携し、食の安全、福祉・医療、環境、平和、消費者政策などの各分野に積極的に取り組むことを確認し、終了しました。

2007年度第1回リーダー研修会開催



生協法改正法案(「消費生活協同組合法の一部を改正する等の法律案」)が、2007年4月20日の参議院本会議、5月8日の衆議院本会議において、いずれも全会一致で可決・成立了しました。1948年の制定以来、59年ぶりの抜本的・総合的な改正となります。

そこで、総会終了後、講師に、日本生協連合会法規対策室 室長 宮部好広さんをお招きし、「生協法改正でこう変わる」と題してお話しいただきました。

前半は、法改正の意義について、後半は、兼業規制の強化、県域・員外利用規制の緩和、理事・監事の任期についてなど、参加者からの質問に答える形で具体的に解説がありました。参加した県連役員・会員生協役職員・組合員リーダー110人からは、「生協法改正の意義と今後の見通しについて大変よくわかった」との感想が寄せられました。

広島県生協連合会では、引き続き、地域社会の期待に沿った組織運営と、生協の社会的ポジションの一層の向上をめざし、会員生協とともに取り組んで参ります。

ピースアクション in ヒロシマ開催

日本生協連合会と広島県生協連合会では、全国の平和の活動と願いを広島に持ち寄る「ピースアクションinヒロシマ」を、毎年8月4・5・6日に開催し、被爆の実相を学び核兵器廃絶への道を考えています。

今年のテーマは「継承と警鐘～ヒロシマのねがいを世界に～」。全13企画を子ども参加が可能な内容にし、3日間でのべ1,900人が参加しました。



メイン
企画

ヒロシマ 虹のひろば

8月5日 広島県立総合体育馆グリーンアリーナ

通算29回目となる虹のひろばに、57生協・1,100人が参加しました。

前半の式典「虹のステージ」では、主催者挨拶（山下俊史日本生協連合会会長）に続き、秋葉忠利広島市長に、「21世紀は市民の力で問題を解決する時代。共に核兵器廃絶に向け行動しましょう」とご挨拶いただきました。被爆の証言では、高橋昭博さん（元広島平和記念資料館館長）に、四国五郎さんが高橋さんの体験談を描いた絵を背景にお話しいただきました。

後半「みんなのひろば」では、各地からのブース出展コーナーなどで交流しました。今年は、「2020ビジョンコーナー」に（財）広島平和文化センターからも参加・協力いただき、平和市議会提唱「2020ビジョン」のアピールも行いました。また、「子どもが描く平和の絵・展示コーナー」「ユニセフBIGすごろくコーナー」「平和アニメ上映コーナー」など、子どもたちも楽しみながら平和について考えました。

プログラム

オープニング（フルート&ギター演奏）

虹のステージ

- 主催者挨拶（山下俊史日本生協連合会会長）
- 広島市長ご挨拶（秋葉忠利広島市長）
- 被爆の証言（高橋昭博さん）
- 合唱

みんなのひろば

フィナーレ（うた）

◆オープニング



▲「手の風になって」演奏
フルート・堀川さん、ギター・藤田さん

◆前半・式典「虹のステージ」



▲秋葉忠利広島市長



▲高橋昭博さん
～四国五郎さんの絵を背景に～



▲80人の歌声 「世界の命＝広島の心」
「ねかい」

◆後半・フリー参加「みんなのひろば」



▲広島・劇で核兵器廃絶への道筋を考え…隣では、（財）広島平和文化センターと共にパネル展示と署名



▲142作品。参加者投票最優秀賞
は来年のパンフ表紙に！



▲県内・全国生協と他団体計30グループが活動紹介し、参加者と交流

分科会 8月4・5・6日

碑めぐり、被爆の証言、ユニセフキッズフォーラム、サダコと折り鶴の話など12の多彩な企画で、のべ800人が平和について学びました。

ユニセフキッズフォーラム



▲児童労働・インドの紙袋作り体験
(協力:日本ユニセフ協会広島県支部)

碑めぐり・絵碑めぐりコース



▲広島中央保健生協の「被爆者が描いた原爆の絵」碑の前にて

被爆の証言 ～感じたことを手紙に書こう～



▲証言を聞いた後、「一番伝えたい人」宛のハガキに思いを綴る（進行役は事前学習会に参加した広島の組合員）

サダコと折り鶴の話



▲「原爆の子の像」で知られる佐々木良子さんの同級生・川野英美さんのお話

戦後、日本生活協同組合会員にあたり、平和こそが豊かな暮らしと生産運動の発展の基となることを確
認し、「平和とよりよい生活のために」をスローガンとすることを決め、様々な平和の取り組みを続けています。

広島市と合同街頭署名

4月9日

広島本通り商店街・アンデルセン横にて

4月9日、同日開催した2007市民平和行進団体＆ピースフォーラムの参加者とともに、広島市と合同で、平和市長会議提唱の2020ビジョン「都市を攻撃目標にするな」街頭署名を行いました。

生協から、当会員生協の役職員・組合員など23名と、(財)広島平和文化センターから平和市長会議事務局長で広島市国際平和推進部の山崎静二部長、スティーブン・リーバー氏（現・広島平和文化センター理事長）はじめ5名の参加をいただきました。1時間弱の間に、高校生からご高齢の方まで計238筆の署名をいただきました。

この署名活動は平和市長会議の呼びかけで2008年5月まで実施されます。広島県生協連は、全国の生協へ協力のお願いを発信し、現在12の生協・県連で一緒に取り組んでいます。



薬師寺市長元総括担当課長
と署名する高校生



を手渡しメンバーもサイン

2007市民平和行進

2007市民平和行進（旧ピースリレー）では、7月28日・29日および8月4日に、計7コース（大竹市・尾道市因島・呉市・東広島市・三次市・福山市・広島市）約900名が参加し、沿道の人々に平和の思いをアピールしました。



7/28呉市内（100名）

長迫公園から呉中央公園まで。おそろいの麦藁帽子で統一感を出しました。



7/29三次市内（110名）

生協しまねの組合員・役職員20名と一緒に。行進前のつどいでは、親子で世界の子どもの現状について学びました。

◆行政首長のみなさまからメッセージをいただきました（敬称略）

自治体	お名前	当日お越しいただいた方
大竹市	入山欣郎市長	メッセージ
尾道市	田頭敬康因島総合支所長	ご本人
呉市	小村和年市長	メッセージ
東広島市	笛間秀人副市長	ご本人
三次市	吉岡広小路市長	林知恵子市民生活部長
福山市	羽田皓市長	岡本隆久人権推進課啓発担当次長
広島市	秋葉忠利市長	南部盛一企画総務局長

主催:2007市民平和行進広島県連絡会（構成6団体）

- 広島県原爆被災者団体協議会 ○広島県青年連合会
- 広島県原爆被災者団体協議会 ○広島県宗教者NGO協議会
- 広島県地域女性団体連絡協議会 ○広島県生活協同組合連合会

8/4平和公園（280名）



「高い空は」を歌ながら、稲荷橋西詰から平和公園をめざしました。土曜日で職員の参加が多く、昨年より50人多い280人の行進でした。



金座町・本通り商店街は人通り多く、たくさんの方々に平和の大ささをアピールしました。



慰靈碑前で、広島県被団協の坪井理事長と生協連の富田会長理事が献花。全員で黙祷を捧げました。



広島県被団協
坪井理事長



熊谷くん



広島市企画総務局
南部局長

集結のつどいでは、主催者を代表して広島県被団協の坪井理事長、広島県生協連の富田会長理事の挨拶に続いて、秋葉広島市長からのメッセージを広島市企画総務局長南部盛一様に代読いただきました。生協の平和活動に対する行政の期待を強く感じました。子どものメッセージは、鈴峯小学校3年生の熊谷くんが読み上げてくれました。子どもたちの未来のために、広島県生協連はこれからも行政・諸団体と連携し、平和な世界の実現をめざして取り組んでいきます。

初級職員研修会

4月11日、鯉城会館で、5生協・27名の新人職員が集まり、研修会を行いました。

午前中は、生協の歴史や各生協の理念と活動、組合員の立場から期待することなど、3つの講義をきました（講師：岡村信秀専務理事、宇田川和代理事（広島医療生協副理事長）、橋野俊子理事（生協ひろしま理事））。午後は、平和公園碑めぐりと、グループに分かれてのワークショップを行いました。

参加者からは、「生協は運動と事業の両輪で運営されていることが実感できた」「それぞれの生協が社会に貢献していることが良くわかり、誇りがもてた」「生協人として平和づくりにも貢献していきたい」「他生協の人と交流でき、生協活動の幅広さを感じた」など、感想が寄せられました。

参加態度もみな大変熱心で、講義が終わるたびに「ありがとうございました」と大きな声で挨拶する姿が印象的でした。



真剣ながらもわきあいあいと活発に意見交流
(ワークショップ)

瀬戸内海再生環境学習会

4月16日、広島YMCA会議室にて、会員生協組合員・役職員約30名の参加のもと、標記学習会を開催しました。

講師は、広島県環境保健協会にお願いしました。はじめに、地域支援課の天玉朝子さんに、あさりの収穫量がピーク時の1%に減少している現状などを例に、干潟や藻場の減少、水質汚染等の課題について、写真等で具体的にお話しいただきました。その後、地域活動支援センター・センター長の鷲田直紀さんに、「脱地球温暖化と循環型社会」をテーマに、「地球規模で考え、足元から行動しよう」と提起いただきました。

本学習会後、「今より美しい瀬戸内海を次世代に伝えよう」と、当連合会で「瀬戸内海の再生に向けた法整備に関する要望書」署名（瀬戸内海環境保全知事・市長会議と（社）瀬戸内海環境保全協会呼びかけ）に取り組み、8月に11,186筆を提出しました。



講師の鷲田さんと参加者との活発な質疑応答



会員生協レポーターからの報告



福山医療生活協同組合

◆新・城北診療所オープン!◆

2007年4月に、新・城北診療所がオープンしました。

1982年に福山医療生協最初の事業として開所された城北診療所は、25年たち老朽化で地域の方に第一選択される診療所ではなくなっていました。02年に策定した第二次5ヵ年計画では第3診療所の建設若しくは城北診療所の新築移転を掲げ、05年11月に臨時総代会を開催し新築移転を決定しました。

06年の通常総代会では新診療所のコンセプトを環境に配慮、災害時の拠点、健診センターを設置し医療に特化することを掲げ予算規模を確定しました。環境については太陽光発電、雨水利用、井戸水利用、エコ給湯を検討しましたが、井戸水は出ない、瀬戸内で雨が少ないなどで太陽光発電とエコ給湯だけになりました。太陽光発電は総額の内半額は補助が出ます。電気代も少なくなりますが、投資した金額の元を取るにはかなりの年数が必要ですが意義のある投資です。待合室にはモニターなども設置され、発電量が一目でわかります。

地域の災害拠点施設もめざしており、太陽光発電は災害が起り停電になった場合でも蓄電設備があれば電気が使用できますし、自家発電、長期間持つ水、ガスコンロを順次そろえていきます。駐車場には屋外で炊事ができるようにシンクも設けました。シンクは健康まつりの時にも役立ちます。

新診療所は440坪の土地に3階建て延べ面積340坪の建物です。1階には喫茶コーナー（組合員ボランティアが運営）、2階は健診センター、3床のベッド、CT、トレーニング室を設け、福山医療生協のセンター診療所となります。



旧診療所を活用し、組合員が運営する「100円食堂」(毎週月曜)も大好評!

会員紹介

広島県住宅生協が

2007年7月より当連合会に加入しました。

よろしくお願ひします。



広島県住宅生活協同組合

〒732-0817 広島市南区比治山町2-5 Tel/082-262-4311

○代 表 者 名 理事長 小川正継
○組 合 員 数 6,276(人)
○事 業 高 3,602,543(千円)
○出 資 金 69,720(千円)

○設立登記年月 1961年9月
○活動エリア 広島県内全域
○役 員 数 (常勤理事)5人、(非常勤監事)2人
○職 員 数 (正規)20人

私たち住宅生協は、今年9月で創業46年を迎えます。「勤労者に安価で良質な住宅を提供する」を基本理念に掲げ、常に最新最高の住宅を非営利で造り続けてきました。

創業当初は戸建住宅が主流で、県内各地に宅地造成を行い戸建住宅や宅地分譲を行ってきました。その後二十数年前からは、段々にビル建築の時代となり、分譲マンション事業に力を入れてきました。この間、建築分譲したマンション数は、合計66棟3,388戸に達しました。

広島県住宅生協は、市場経済主義の流れになんとか先んじて取り組んできましたが、残念ながら、この波に乗れなかった住宅生協が相次ぎ、全国都道府県にあつたものが、現在十数県生協に激減しました。

今私たちは県内に留まらず、(株)セイキヨウホームを設立し、山口・岡山・大阪・新潟・岐阜・熊本県等へマンション事業を展開しています。一方、マンションのアフターフォローをする会社、(株)ロウジュウコミュニティーを立ち上げ、現在では83棟4,000戸を超すマンション管理を請け負い、事業拡大に努めています。



ルミナス宇品橋クレヴィール



日立造船因島生活協同組合

〒722-2324 尾道市因島田熊町4508-1 Tel/0845-22-2560

○代 表 者 名 理事長 関野龍廣
○組 合 員 数 11,582(人)
○事 業 高 2,620,251(千円)
○出 資 金 343,687(千円)

○設立登記年月 1949年11月
○活動エリア 尾道市因島、瀬戸田町、愛媛県越智郡上島町(弓削島、生名島、岩城島、佐島)
○役 員 数 (常勤理事)6人、(非常勤理事)9人、(非常勤監事)3人
○職 員 数 (正規)44人、(定時)81人

1949年11月に日立造船(株)の職域生協として設立されました。現在は、食品店舗8店舗、衣料店舗1店舗、飲食店舗2店舗、共同購入、また2006年11月より新たに葬祭事業(コープメモリアルホール)を立ち上げ会員数1,654名(登録家族数4,470名)で展開しています。

組合員活動では、家庭会役員会、店舗懇談会、商品選定委員会、店舗モニター委員会、ふれあいの会(組合員の助け合い)等の委員会と、文化活動として、講演会、食育(料理教室)、リサイクルバザー、ビーチボーラーバレー大会、店舗夏祭り等を開催し、組合員相互のコミュニケーションを図っています。

島嶼部の特性として少子高齢化が進む中、地域に根ざし、食の安全、暮らしと健康をまもる活動を進めています。



日立造船因島生活協同組合



竹原生活協同組合

〒729-0026 竹原市中央1丁目9-11 Tel/0846-22-2636

- 代 表 者 名 理事長 武田孝治
- 設立登記年月 1964年4月
- 組 合 員 数 11,233(人)
- 活 動 エリア 竹原市、三原市、呉市、東広島市、広島市等9市6町
- 事 業 高 1,105,640(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)7人、(非常勤理事)8人、(非常勤監事)3人
- 出 資 金 374,033(千円)
- 職 員 数 (正規)35人、(定時)43人

1964年4月に、三井金属竹原製煉所(株)の職域生協として設立されました。

竹原市、東広島市に3店舗営業し、更に20年前より週2回の無料宅配を展開して、組合員1万人強の地域生協になりました。

地域に根ざし、食の安全、ぐらしと健康をまもる活動をすすめています。



本部



生活協同組合ひろしま

〒739-0495 廿日市市大野原1丁目2-10(大野事務所) Tel/0829-50-0350

- 代 表 者 名 理事長 林辰也
- 設立登記年月 1971年5月
- 組 合 員 数 346,498(人)
- 活 動 エリア 広島県全域
- 事 業 高 44,469,605(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)4人、(非常勤理事)21人、(常勤監事)1人、(非常勤監事)4人
- 出 資 金 11,700,000(千円)
- 職 員 数 (正規)656人、(定時)1,485人、(福祉専門員、ヘルパー)641人

2007年6月4日(月)第23回通常総代会を開催しました。全議案とも圧倒的多数の賛成で可決決定されました。

2007年度の特徴的な計画として、特例子会社の設立と子会社であるコーパスサービス(株)での葬祭事業の開始の2点が挙げられます。特例子会社は、如的障害をもつ方の就労と社会参加を支援するため、国の認可のもとに設立される会社ですが、コーパスサービス(株)では全国の生協の中で3番目の設立になります。現在、そのための人材育成と諸準備を進めています。葬祭事業は、以前からの組合員の要望にお応えし、やっと実現できた事業です。提供事業という形で、葬祭業者と協力して、受付から葬儀等の準備、相談など、生協ひろしま独自のプランを用意して組合員のご希望に沿う葬祭をおこないます。



総代会



グリーンコープ生活協同組合ひろしま

〒731-0103 広島市安佐南区緑井1丁目28-47 Tel/082-831-1500

- 代 表 者 名 理事長 吉川みよ子
- 設立登記年月 1993年6月
- 組 合 員 数 15,877(人)
- 活 動 エリア 広島県全域
- 事 業 高 2,671,437(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)4人、(非常勤理事)21人、(非常勤監事)3人
- 出 資 金 389,160(千円)
- 職 員 数 (正規)48人、(契約・準職員)7人、(パート職員)54人

「命を育む食べものをあなたとともに創ります」を基本方針にして組合員が求める安全・安心な商品の開発・リニューアルをすすめ、グリーンコープの組合員によかったと思える生協創りをすすめています。また、子育て応援の取り組みとして「こども料理教室」を開催するほか、組合員の自主サークルとして「子育てサークル」も活動地域で設立し、活発な活動をすすめています。さらに1歳未満のお子様を抱えた方、妊娠中のお母さんを対象に「赤ちゃんくすくく個配」を実施、同時にこうした組合員を対象に「ママ応援便」を企画して、先輩ママとのメール便のやりとりや情報チラシを届ける取り組みをしています。また、組合員が自動的に出資・経営・労働する組織、「助け合いワーカーズ」を形成し、地域福祉の取り組みをすすめています。さらに石けんしか扱わない、環境家計簿の取り組みなど環境問題にも取り組んでいます。



こども料理教室



広島県学校生活協同組合

〒732-0052 広島市東区光町2丁目8-32 Tel/082-264-3311

- 代 表 者 名 理事長 研本正明
- 設立登記年月 1948年12月
- 組 合 員 数 19,907(人)
- 活 動 エ リ ア 広島県内の小・中学校及び幼稚園・保育所の職域
- 事 業 高 1,471,955(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)2人、(非常勤理事)16人、(非常勤監事)6人
- 出 資 金 442,290(千円)
- 職 員 数 (正規)6人、(定時)5人、(パート職員)4人

広島県学校生活協同組合は幼稚園及び小・中学校の教職員の福利厚生活動として、チラシによる共同購入や週配共同購入、商社と提携した展示会による供給活動などに取り組んでいます。また、生損保会社と提携して独自共済の供給や、団体契約による保険金収納代行業務なども行っています。

来年度は組合設立60周年を迎えます。組合員の「くらしの安心」「食の安全」「平和・環境・人権を守る」これらの取り組みをより一層進めます。



総代会



広島県高等学校生活協同組合

〒730-0047 広島市中区平野町8-15 Tel/082-244-2311

- 代 表 者 名 理事長 有田耕
- 設立登記年月 1957年1月
- 組 合 員 数 6,422(人)
- 活 動 エ リ ア 広島県内の高等学校・障害児学校の職域
- 事 業 高 730,788(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)1人、(非常勤理事)30人、(非常勤監事)5人
- 出 資 金 226,634(千円)
- 職 員 数 (正規)6人、(定時)11人

1956年4月に広高教組定期大会において生活協同組合の設立が決定され、1956年6月に設立総会を開催しました。広域職域生協として51年目を迎えてます。

主な事業は、カタログ・CO-OP商品・共同購入などを中心とした自主供給、指定商社・ガソリン・百貨店・自動車整備工場などを中心とした指定店供給(斡旋供給)、および共済事業です。

2007年度は、経営基盤の強化につとめ、全国の学校生協との連携を深めつつ、全国的にも稀な高校生協としての職域の特性を活かし、組合員の福利厚生の充実を図ります。



総代会



広島大学消費生活協同組合

〒739-0046 東広島市鏡山1-4-5広島大学会館内 Tel/082-424-2525

- 代 表 者 名 理事長 田中秀樹
- 設立登記年月 1972年2月
- 組 合 員 数 18,900(人)
- 活 動 エ リ ア 広島大学の職域
- 事 業 高 3,383,259(千円)
- 役 員 数 (常勤理事)4人、(非常勤理事)26人、(非常勤監事)6人
- 出 資 金 270,026(千円)
- 職 員 数 (正規)33人、(定時)280人

書籍の1割引をはじめ、文具・パソコンの供給や学内TOEICなど、勉学・研究のサポートはもちろん、多様化するニーズに応え、インターネットでの和書・洋書・CD購入システム、旅行・免許・印刷・住まいの斡旋・各種保険・大小学会時のレセプション・配達弁当など、多角的・総合的な事業に取り組んでいます。また近年は、就職支援事業に重点的に取り組み、学生達を支えています。



もちつき大会
(学生委員会「組織部OZ」主催)



広島修道大学生活協同組合

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1丁目1-1 Tel/082-848-1097

○代 表 者 名 理事長 針持和郎	○設立登記年月 1972年11月
○組 合 員 数 6,483(人)	○活動エリア 広島修道大学内
○事 業 高 611,702(千円)	○役 員 数 役員数(常勤理事)1人、(非常勤理事)15人、(非常勤監事)3人
○出 資 金 63,875(千円)	○職 員 数 職員数 (正規)4人、(定時)22人

学内の福利厚生事業の担い手として、学生・教職員・組合員に良い品をより安く、より便利に提供するとともに、教育・研究の場にふさわしい様々な事業を行っています。

購買・書籍・旅行サービス・カフェテリアを中心とした生協店舗は、組合員の憩いの場であり、勉学研究を支える場となっています。また、「もしも時はみんなの力で」をモットーに、学生が安心して生活できるよう、共済事業にも取り組んでいます。



学生委員会で食堂メニュー開発



広島中央保健生活協同組合

〒733-0023 広島市西区都町42-7 Tel/082-292-3179

○代 表 者 名 理事長 吉富啓一郎	○設立登記年月 1955年9月
○組 合 員 数 33,448(人)	○活動エリア 広島市内を中心に県内全域
○事 業 高 4,678,581(千円)	○役 員 数 (常勤理事)10人、(非常勤理事)20人、(非常勤監事)4人
○出 資 金 932,110(千円)	○職 員 数 (正規)387人、(定時)269人

当生協は国民皆保険の以前から、まちづくりの中で診療所をつくる事業と運動を通して52年前に誕生しました。現在33,000人の組合員が健康で長生きでき安心して住み続けられるまちづくりをめざして活動しています。保健大学、くらしと福祉の学校、健康診断、宅配給食など多彩な取り組みを進めています。今年は福島生協病院内に健診センターをリニューアル、より充実した健康診断が受診できるようになりました。これらを通じて、「患者の権利憲典」「医療生協の介護」をより具体化した組合員活動、保健、医療、介護の活動をすすめます。



転倒予防体操班会(南区東支部)



広島医療生活協同組合

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目19-6 Tel/082-879-1111

○代 表 者 名 理事長 尾野展昭	○設立登記年月 1967年2月
○組 合 員 数 45,188(人)	○活動エリア 広島市内を中心に県内全域
○事 業 高 4,598,704(千円)	○役 員 数 (常勤理事)10人、(非常勤理事)20人、(非常勤監事)4人
○出 資 金 1,001,049(千円)	○職 員 数 (正規)380人、(定時)153人

～健康をつくる、平和をつくる、安心して暮らせるまちをつくる～

憲法25条に定められた国民の健康で文化的な生活を送る権利が脅かされていますが、医療や介護福祉をしっかりと住民のものにし、文字通り健康で文化的な生活を実現しよう、地域の組合員は地域ごとに支部をつけて地域まるごと健康づくりや明るいまちづくりを進めています。この地域の運動と結んで、1病院、4診療所、1歯科診療所、4訪問看護ステーション、1訪問介護ステーション、4居宅介護支援事業所、地域包括支援センターなどの事業所群が連携して保健・医療・介護福祉事業を展開しています。



まちかど健康チェック



福山医療生活協同組合

〒720-0082 福山市木之庄町3丁目6-10 Tel/084-973-2280

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| ○ 代 表 者 名 理事長 股部融憲 | ○ 設立登記年月 1980年1月 |
| ○ 組 合 員 数 10,498(人) | ○ 活 動 エリア 広島県東部一円 |
| ○ 事 業 高 513,070(千円) | ○ 役 員 数 (常勤理事)2人、(非常勤理事)13人、(非常勤監事)3人 |
| ○ 出 資 金 342,656(千円) | ○ 職 員 数 (正規)54人、(定時)34人、(登録ヘルパー)23人 |

昨年度は組合員数も1万人を突破、城北診療所の新築移転に伴う増資目標1億円も達成できました。今年度は旧城北診療所の1階を介護事業所に転換、2階は先に地元支部のセンターに改築しました。2階では介護保険の利用が削減された方や介護保険の対象者でない高齢者を対象に様々な取り組みをおこなっています。月1回ですが配食弁当を300円で開始し、現在70名の利用者があります。また支部センターで100円で昼食が食べられる100円食堂を毎週月曜日にオープンしています。毎回30名くらいの方が歩いて来られます。城北支部は新城北診療所での喫茶コーナーでコーヒー・ボランティアもしてあり患者さんに喜ばれています。今年はこのように支部単位で様々な取り組みをし、地域丸ごと健康づくり、助け合いの運動を進めます。



新・城北診療所



広島県労働者共済生活協同組合

〒732-0045 広島市東区曙4丁目1-28 Tel/0120-39-6031

- | | |
|-----------------------|---------------------------------------|
| ○ 代 表 者 名 理事長 小田一幸 | ○ 設立登記年月 1959年1月 |
| ○ 組 合 員 数 373,310(人) | ○ 活 動 エリア 広島県内全域 |
| ○ 出 資 金 2,373,610(千円) | ○ 役 員 数 (常勤理事)1人、(非常勤理事)24人、(非常勤監事)3人 |
| | ○ 職 員 数 (正規)34人、(定時)11人 |

広島労済生協(全労済)は、組合員の生活を守り、豊かな社会にしていくために共済事業を行っています。共済事業とは、私たちの生活を脅かすさまざまな危険(生命の危険や住宅災害など)に対し、組合員相互に助け合うという活動を保険のしくみを使って確立した保障事業です。

近年では、組合員の保障を見直すことによる保障の充実と家計支出の軽減をはかることを目的とした「生活保障設計運動」を積極的に展開し、組合員のくらしの実現に向けた取り組みを強化しています。

全労済会館(広島市東区曙)では、個別の保障相談ブースを設け、プライバシーを保護しながら保障全般にかかる個別相談にお応えしています。広島労済生協(全労済)は、組合員の安心・信頼感と満足度の向上に向け、組合員とともに、歩みつけたいと考えています。



カウンター風景



生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合(コープCSネット)

〒739-0495 廿日市市大野原1丁目2-10 Tel/0829-50-0633

- | | |
|--|---|
| ○ 代表者名 理事長 三橋幸夫 | ○ 事 業 高 70,571,224(千円) |
| ○ 会員生協 9生協
(鳥取労生協同組合、生活協同組合しまね、生活協同組合おかやまコープ、
生活協同組合ひろしま、生活協同組合コープやまぐち、生活協同組合
とくしま生協、生活協同組合コープかがわ、生活協同組合コープえひめ、
こうち生活協同組合) | ○ 出 資 金 420,000(千円) |
| ○ 組 合 員 数 1,468,565(人)
(9生協合計) | ○ 設立登記年月 2005年10月 |
| | ○ 役 員 数 (常勤理事)3人、(非常勤理事)17人、
(非常勤監事)3人 |
| | ○ 職 員 数 (正規)96人、(定時)30人 |



試食会
会員生協の販賣販賣

中国・四国地区9つの地域生協が連携して商品活動、事業活動を展開するために2005年10月に誕生しました。各生協の自主的な商品と活動を尊重しつつ、9生協の知恵と力を集結して、高い水準の商品力を実現していきます。

中国地域5生協の商品カタログ統一および中国・四国地域9生協の非食品チラシ統一を進めています。

県連紹介

《概況》

1967年9月に設立された広島県生協連は、今年、創立40周年を迎えます。

現在、14の会員生協に延べ90万5千世帯の組合員が加入する県内最大の消費者組織となっています。

購買生協は、地域、職域の6生協、3つの医療生協、2つの大学生協、1つの労済生協、1つの住宅生協、1つの事業連合で構成されています。

生協は、県民の生活の安定と生活文化の向上に努めており、組合員のくらしと地域社会にとって、なくてはならない存在になっています。また、食品の安全、平和、環境、医療・福祉、健康、消費者政策などは組合員のみでなく、県民全体の共通の課題です。

県内生協が一体となって「福祉を中心とした明るいまちづくり」「省エネを中心とした私たちにできる地球温暖化防止の取り組み」「循環型地域社会づくり」「消費者トラブルの防止」などの課題に取り組み、よりよいくらしと安心できる地域社会の構築に貢献します。

2007年7月末現在	
会長	理事 富田 嶽
会員数	14生協 (休止1生協を除く)
総組合員数	905,622人
総出資金	18,528,849(千元)
総事業高	70,457,535 (千元)
設立登記年月日	1967年9月6日

役員構成

会長 理事 富田 嶽(生協ひろしま特別顧問)
副会長理事 田頭 俊彦(日立造船因島生協顧問)
専務理事 岡村 信秀(常勤)
常務理事 坂本 裕(広島医療生協専務理事)
高井 章平(広島県労働者共済生協専務理事)
土井 律紀(生協ひろしま副理事長)
仁田 祥男(広島県高等学校生協専務理事)
理事 事 宇田川 和代(広島医療生協副理事長)
小薮 猛(広島大学消費生協専務理事)
砂月 容子(日立造船因島生協理事)
竹内 佳代(生協ひろしま理事)

理 事 田中 嘉市(広島修道大学生協専務理事)
東久保 浩喜(広島中央保健生協専務理事)
難波 隆宏(広島県学校生協専務理事)
野村 文孝(グリンコープ生協ひろしま常務理事)
橋野 俊子(生協ひろしま理事)
松山 智(福山医療生協専務理事)
監 事 大越 和郎(広島中央保健生協副理事長)
小早川 健(広島県学校生協常務理事)
金井 保(ゴーブCSネット常務理事)
顧 問 中郷 默(広島県生協連合会 前会長)

災害対策検討会議を発足しました

7月23日、当連合会「第1回災害対策検討会議」を開催しました（構成メンバー：広島県学校生協、広島中央保健生協、日立造船因島生協、竹原生協、生協ひろしま、ゴーブCSネット）。これまで、広島県と各生協が結んでいた「災害救助に必要な物資の調達に関する協定」を見直し、災害時に迅速に対応できるよう、生協内の調整を図ります。MCA無線の整備（中四国生協共通）、物資協定の供給物資の見直し、当連合会主催の県行政との合同シミュレーション訓練などを予定しています。



○事務所移転のお知らせ

2007年9月18日(火)から、下記住所に移転します。

〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11 第7ウエノヤビル5階
TEL/082-532-1300 FAX/082-232-8100

市内電車「本川町」電停の
目の前のビルです。